

令和7年度 金融庁行政事業レビュー外部有識者会合 議事概要

1. 開催日時：令和7年6月18日（水）10：00～12：20

2. 開催場所：中央合同庁舎第7号館西館15階 1518会議室

3. 外部有識者（敬称略）：

- ・石島 隆 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授、公認会計士
- ・金丸 由美 森・濱田松本法律事務所 弁護士、公認会計士
- ・堀江 正之 日本大学商学部特任教授

4. 主な審議内容

事務局より、令和7年度の外部有識者点検対象事業である

- ・「高粒度データの整備及び利活用推進事業」
- ・「金融犯罪及びマネーロンダリング等対策強化事業」
- ・「金融仲介機能の強化」
- ・「金融分野におけるサイバーセキュリティ対策向上」
- ・「アジア諸国等との金融連携・協力に必要な経費」

について、事業概要の説明及び質疑応答を踏まえ、外部有識者から以下のとおり所見が述べられた。

「高粒度データの整備及び利活用推進事業」

- 短期アウトカムの設定が実績よりも少ない目標値を設定しているので、徐々に目標値をあげていくなど見直しを検討してはどうか。
- 定性的なアウトカムとしている長期アウトカムを定量的でなくとも具体化した目標にするなど、見直しを検討してはどうか。

「金融犯罪及びマネーロンダリング等対策強化事業」

- 金融犯罪対策は金融機関と連携し官民一体となり、一步踏み込んだ利用者目線の施策が必要と考えるので、引き続き効果的な施策の検討を行っていただきたい。
- 長期アウトカムの一つに Web ページ閲覧数とあり、新聞広告の掲載効果を図るために、掲載前後の閲覧数を比べるなど、効果測定を行うことを検討してはどうか。

「金融仲介機能の強化」

- 「業種別支援の着眼点」については、「着眼点に記載されている事項のみを行えば経営改善できる。」との認識をもつ金融機関職員も一部みられることから、その活用の方法について改めて周知してはどうか。
- 昨年度の指摘をふまえ、一体的な事業として長期アウトカムを設定しているが、ブレークダウンした具体的なアウトカムの設定を検討してはどうか。

「金融分野におけるサイバーセキュリティ対策向上」

○サイバーセキュリティ演習の効果をアウトカムにすることを検討してはどうか。

○サイバーセキュリティ演習の参加金融機関を増やすことは予算の制約上困難であることは理解できるが、金融機関団体が主催する演習との分担も含めて、より多くの金融機関が参加できる方法を検討してはどうか。

「アジア諸国等との金融連携・協力に必要な経費」

○他のアジア諸国の取組と比べた日本の取組状況の特色や、各国の政策にどのように反映されたなどを公表することを検討してはどうか。

○本事業の経費については、アジア諸国の中で日本がどう貢献できるかを大局的な視点で把握することが重要と考えるので、引き続き適切な施策を検討していただきたい。

以 上